

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

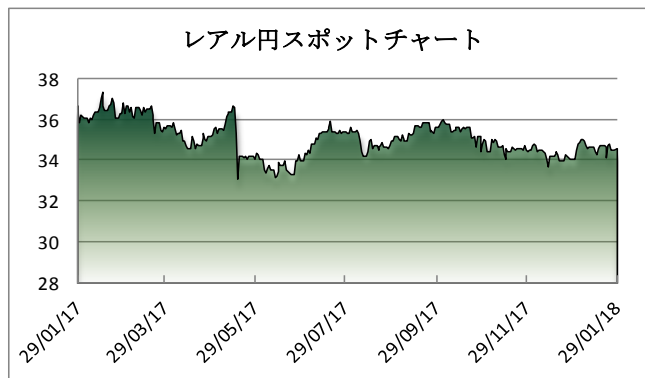
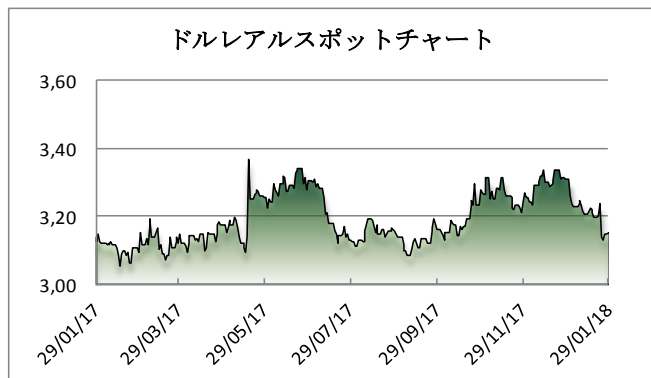
昨日のドルレアルスポット相場は、トランプ米大統領による一般教書演説やFOMC(30-31日)を控える中、米金利上昇の影響も受けてグローバルにドルの買い戻しが優勢となりレアルは下落。一時3.17台前半までレアル安が進行した。その後、引けにかけてはやや反発し、3.15台半ばで取引を終えている。FRB(米連邦準備制度理事会)では今週、イエレン議長がパウエル理事にポストを譲り渡す。次期議長を務めるパウエル氏はイエレン議長が主導してきた緩やかな利上げアプローチを引き継ぐと見られているが、マーケットでは足許で好転しつつある世界経済状況を踏まえ、「従来よりも政策判断を柔軟に行う体制を構築すべき」との意見が増えている。特に、年8回開催されるFOMCのうち、現在は議長が会合後に記者会見を行うのは四半期ごとの計4回となっているが、これを毎回に切り替えるべきとの指摘が見られている。

Meirelles財務相は昨日、ゴイアニアで開催されたイベントで記者団に対し、「ブラジルは成長を取り戻しており、今後さらに成長すると見込まれる」と発言した。また、①年金改革法案の票決が2月に実施されると確信している、②法案は承認されると考えている、③各議員は支持者から法案についての理解を得ていると聞いている、④もし私が大統領選の出馬候補者となれば、私は現在の政権、そしてTemer大統領の支持を受けることになるであろう、との見解を示した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	1月26日	1月29日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,1482	3,1553	0,23%	-4,63%	3,1210	3,2917
	対円	JPY	34,47	34,53	0,17%	1,50%	35,13	33,81
	対ユーロ	BRL	3,9094	3,9086	-0,02%	-1,76%	3,8531	3,9993
円	対ドル	JPY	108,58	108,96	0,35%	-3,31%	108,28	113,39
	対ユーロ	JPY	134,96	134,91	-0,04%	-0,27%	133,06	136,64
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	85.531	84.698	-0,97%	10,86%	85.531	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	142,60	144,94	1,64%	-10,51%	161,93	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,70	9,77	0,72%	-4,74%	10,07	9,70
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,78	6,79	0,07%	-1,24%	6,94	6,76
3 Months US Dollar Libor		%	1,7669	1,7669	0,00%	4,26%	1,7669	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	200,52	199,54	-0,49%	2,93%	201,19	192,46

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。